

# 鉾山町の歴史とともに

旧工藤家住宅・小坂町



〔所在地〕小坂町小坂字中小坂62-1  
 見学(要予約 ※10日前までに電話での申し込み)  
 開館時間/9:00~17:00  
 料金/無料  
 休館日/毎週月曜日、祝日の翌日、冬期間  
 電話/0186-29-4726

小坂町の小坂鉾山で金銀の採掘が始まったのが今から約200年前のこと。明治30年代には銀の生産高日本一を誇るまでになっている。平成2年に閉山したのちリサイクル事業に転進し、現在は廃棄されるパソコンや携帯電話等から金銀銅などの金属を回収する事業を行っている。

繁栄を極めたかつての小坂鉾山の名残りの歴史的建造物である旧小坂鉾山事務所や芝居小屋康楽館が、現在の小坂町の代表的観光スポットになっているのはよく知られたところ。

それらに比べるといささか地味な存在ではあるけれども、旧工藤家住宅もこの土地の歴史を語る上では見逃せない。

工藤家は南部盛岡藩の武士の家柄で、この地で津軽・秋田藩との藩境管理にあたり、明治に入ってから地主として力をつけてきた。現在の工藤家住宅の建物は明治17年に焼失した住居を翌年再建したものだが、屋根が高く一般的な住宅よりもはるかにボリューム感のある建築は家格の高さを誇示しているようでもあり、小坂が歩んできた歴史を今に伝える史料としても貴重である。小坂鉾山が銀鉾山から黒鉾山に移行しながら活況を呈していた大正から昭和にかけては

工藤家から町長も輩出している。

建物は昭和初期に増築したり手を加えたりした箇所も見られるが、全体としては明治期の地主屋敷の原形をよくとどめている。邸内の見学も可能なので、囲炉裏のある板の間や昔の台所なども見てみたいもの。

小坂町では、やはり鉾山の遺産といえる旧小坂鉄道の施設を生かした鉄道テーマパーク「小坂鉄道レールパーク」が6月にオープンする。廃線後を走る観光トロッコや、人力で線路の上を走行するレールバイクも登場する。

天気の良い日は、小坂町へのドライブが面白くなりそうだ。

(文/己戸春策・イラスト/堀千里)